



## 中央ウェイ

5月号

## 緊急事態宣言下における中央ろう学校の運営について

副校長 姫野 滋子

令和3年度がスタートして1か月が経ちました。

今年度も、コロナ禍での新年度のスタートとなり、東京都においては、「まん防（＝まん延防止等重点措置）」という新しい対応から、時を待たずして「緊急事態宣言」が発令されました。

『まん防』と『緊急事態宣言』の違いは何だろう」「都立学校はどのような対応が必要なのだろう」と考えるだけでなく、久しぶりにろう学校に戻ってきた身としては、新しい用語の手話表現を確認するなど、コロナ禍ならではの配慮事項に心を配りながら、学校運営に取り組んでおります。

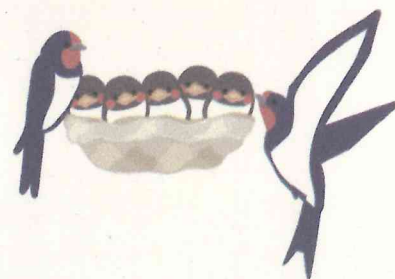
授業参観や保護者会、部活動の練習及び大会参加等、様々な活動において、急な予定変更や対応となりました。保護者の皆様には、突然の予定の変更や対応の御連絡となり、御不便、御迷惑をおかけしております。本当に申し訳ありません。御理解、御協力に感謝しております。

生徒の皆さんも、部活動が中止になったり、離任式や対面式などは、以前でしたら体育館などに集合して顔を合わせて行っていたことも、画面越しでの開催となったりし、残念な気持ちになっていると思います。でも、そこはさすが中央ろう学校の生徒達。内容を工夫して、生徒主導で進める活動も多く、また、実際の活動では、真剣に画面に見入り、熱心に感想を発表しあうなど、積極的に参加しており、感心いたしました。

また、年度当初の緊張のためか、体調不良を訴えて保健室で休養する生徒や、急激な気温の変化に体が追いつかなかったり、屋内で過ごす時間が増えて体を動かす機会が減っていたりするからか、保健体育の走競技の授業後に体調が悪くなる生徒も少なからず出ております。生活リズムを整えること、朝食をきちんと採ってくること、水分補給をこまめにする、気温や天気に合わせて衣類を調節することなどに気を付けて、学校生活を過ごしていただきたいと思います。この連休中も、生活リズムが乱れないよう、保護者の皆様におかれましても御配慮いただければ幸いです。

このコロナ禍においても、季節は移り替わっています。ドウダンツツジがかわいらしい花を咲かせ、商店街の店先には大きな笹が並び、お店の軒先のツバメの巣にはツバメが戻ってきています。

制約の多い生活の中でも、生徒の皆さんには、勉学に励み、可能な範囲での部活動に取り組み、自分の夢を探して、目標に向かって進んでほしいと願っています。



## PCR検査等を受けることになった場合の連絡について【お願い・再掲】

生徒本人や同居の御家族がPCR検査、抗原検査、抗体検査等を受けた場合、新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合及び保健所から濃厚接触者と特定された場合は、至急、学校に御連絡ください。

土日や休日及び夜間の場合は、学校携帯（副校長）に御連絡ください。

学校携帯（副校長） 080-3738-6973